

第7回 (2024) 全日本U21アルティメット選手権大会 本戦出場枠数算出手順

一般社団法人日本フライングディスク協会

オープン部門 地区数 = 5	a : 今年度 チーム数	c : チーム数 配分割合 a÷b	d : 昨年度 合計ポイント	e : 昨年度 本戦枠	f : 合計ポイント 平均 d÷e	h : 本戦結果 配分割合 f÷g	i : 本戦枠数	j : 本戦枠数の割合 (c×h)÷2	k : 配分基準値 l×j	l : kの 整数部分 = 地区配分 数	m : 配分枠調整	n : 仮配分枠数 l+m	o : 最低枠数 保証調整	最終本戦枠数 n+o	本戦枠比率		
北海道・東北地区	7	0.100	7	1	7.00	0.183	16	0.142	2.267	2	1	2	0	2	0.29		
関東地区	30	0.429	67	6	11.17	0.293		0.361	5.769	5		6	0	6	0	6	0.2
中部地区	9	0.129	30	3	10.00	0.262		0.195	3.125	3		3	0	3	0	3	0.33
関西・中四国地区	16	0.229	24	4	6.00	0.157		0.193	3.086	3		3	0	3	0	3	0.19
九州・沖縄地区	8	0.114	8	2	4.00	0.105		0.110	1.753	1		1	1	2	0	2	0.25
b : 合計	70		g : ポイント平均 の合計		38.17			残り枠数 : 11		2	0		合計	16			

ウィメン部門 地区数 = 5	a : 今年度 チーム数	c : チーム数 配分割合 a÷b	d : 昨年度 合計ポイント	e : 昨年度 本戦枠	f : 合計ポイント 平均 d÷e	h : 本戦結果 配分割合 f÷g	i : 本戦枠数	j : 本戦枠数の割合 (c×h)÷2	k : 配分基準値 l×j	l : kの 整数部分 = 地区配分 数	m : 配分枠調整	n : 仮配分枠数 l+m	o : 最低枠数 保証調整	最終本戦枠数 n+o	本戦枠比率		
北海道・東北地区	4	0.087	12	2	6.00	0.174	16	0.131	2.090	2	1	2	0	2	0.5		
関東地区	21	0.457	71	6	11.83	0.344		0.400	6.403	6		6	0	6	0	6	0.29
中部地区	5	0.109	22	3	7.33	0.213		0.161	2.574	2		1	3	0	3	0.6	
関西・中四国地区	12	0.261	29	4	7.25	0.211		0.236	3.772	3		1	4	0	4	0.33	
九州・沖縄地区	4	0.087	2	1	2.00	0.058		0.073	1.161	1		1	1	0	1	0.25	
b : 合計	46		g : ポイント平均 の合計		34.42			残り枠数 : 11		2	0		合計	16			

方針 : 参加チーム数と前回大会本戦結果の両方を同じ割合で考慮する。

第6回 (2023) 全日本U21アルティメット選手権大会 本戦最終結果

	合計ポイント	チーム数		合計ポイント	チーム数
北海道・東北	7	1	北海道・東北	12	2
関東	67	6	関東	71	6
中部	30	3	中部	22	3
関西・中四国	24	4	関西・中四国	29	4
九州・沖縄	8	2	九州・沖縄	2	1
	136	16		136	16

A : チーム数配分割合の導出

A1. 全地区合計に対する地区別チーム数比率(a÷b)を算出し、これをチーム数配分割合とする(c)。

B : 本戦結果配分割合の導出

- B1. 前回大会の結果を参考に、前回大会合計ポイント(d)を地区ごとに算出する。
- B2. 前回大会合計ポイント(d)を前回大会本戦枠数(e)で割り、合計ポイント平均(f)を算出する。
- B3. 合計ポイント平均の全地区合計値(g)を算出する。
- B4. 全地区合計に対する地区別合計ポイント平均比率(f÷g)を算出し、これを本戦結果配分割合とする(h)。

C : 配分枠数の計算

- C1. チーム数配分割合(c)と本戦結果配分割合(h)を足して2で割り、各地区の本戦枠数の割合を算出する(各地区における2つの平均を算出する)(j)。
- C2. (j)に本戦枠数(i)を乗じる(k)。
- C3. (k)の整数部分を用いて、(l)の値を算出する。
- C3. 本戦枠(i)から(j)の全地区合計値を引いた残り枠数(l1)が0の場合は、計算を終了する。
- C4. 本戦枠(i)から(j)の全地区合計値を引いた残り枠数(l1)が1以上の場合は、配分枠調整(m)として(k)の小数点以下の数値が大きい順に1枠ずつ配分する。
 - C4.1. 複数地区が同じ値の場合は、
 - C4.1.1. (j)の値が大きい順に1地区1枠ずつ配分する。
 - C4.1.2. (j)の値が同じであれば、前回大会の地区最高順位がより上位の地区から順に1地区1枠ずつ配分する。
 - C4.2. 残り枠数(l1)=0になった時点で計算を終了する。

D : 最低枠数保証調整

- D1. 以上の操作によって本戦枠数(n)が0になる地区があればその地区に1枠付与する(m)。
 - D2. <n1にて1枠付与した地区数>=<(n)>1である地区数)が成り立つ場合、(n)>1である全ての地区から1枠ずつ削除する。
 - D3. 作業C4で最後に付与した地区からさかのぼり、1地区1枠ずつ削除する。
 - D3.1. ただし、配分枠数(n)が1の地区はこの削除処理から除外する。
 - D3.2. 作業D1で付与した枠数を削除できた時点で作業を終了する。
 - D4. 作業D3で削除すべき枠数を削除できなかった場合、(n)>1である、かつ、作業D3で1枠削除しなかった地区のうち
 - D4.1. (j)の値が小さい順に1地区1枠ずつ削除する。
 - D4.2. (j)の値が同じであれば、前回大会の地区最低順位がより下位の地区から順に1地区1枠ずつ削除する。
- 作業D1で付与した枠数を削除できた時点で作業を終了する。
※1枠削除したとき(m)=-1とする。

	オープン部門	地区	pt		ウィメン部門	地区	pt
1位	日本体育大学 BARBARIANS	関東	16	1位	慶應義塾大学 ハスキーズ	関東	16
2位	明治大学 フライヤーズ	関東	15	2位	関西学院大学ARROWS	関西・中四国	15
3位	日本大学Hummingbirds	関東	14	3位	東京都立大学BUTTERFLY	関東	14
4位	中京大学フリップパーズ	中部	13	4位	中京大学Naughty Kids	中部	13
5位	関西学院大学ARROWS	関西・中四国	12	5位	國學院大学トライアンフ	関東	12
6位	至学館大学BAYS	中部	11	6位	明治大学Freegars	関東	11
7位	早稲田大学SONICS	関東	10	7位	早稲田大学SONICS	関東	10
8位	京都大学BREEZE	関西・中四国	9	8位	東北学院大学Unchain	北海道・東北	9
9位	上智大学フリークス	関東	8	9位	慶應義塾大学 ホワイトホースズ	関東	8
10位	東北大学アルパトロス	北海道・東北	7	10位	びわこ成蹊スポーツ大学 Lakers	関西・中四国	7
11位	名古屋大学Bloms	中部	6	11位	大阪大学チェルキーオ	関西・中四国	6
12位	九州大学NIGK	九州・沖縄	5	12位	名古屋大学ブルームス	中部	5
13位	法政大学ASA-MAC'S	関東	4	13位	静岡大学うわの空	中部	4
14位	長崎大学ポピキャッツ	九州・沖縄	3	14位	秋田大学BLIGHU	北海道・東北	3
15位	近畿大学	関西・中四国	2	15位	西九州大学spankies	九州・沖縄	2
16位	大阪晩光高校 ALBA	関西・中四国	1	16位	大阪成蹊大学 フラムボンズ	関西・中四国	1